

宇久島の未来へ

第5号

発行人 宇久島みらいエネルギー合同会社

問合せ先 宇久島総合開発株式会社 tel.0959-57-2411

2021年11月発行



太陽光パネル設置エリアのイメージ図

太陽光パネルのある風景をイメージしていたため、新しいパース図面が完成しました。今回は、民家の近くに設置したパターンです。設

置エリアをフェンスで囲って安全性を確保するほか、間にツバキを植樹して目隠しや防風林としての効果を持たせています。

これまで公開させていただいたパース図面は、上空からの遠景や道路沿いの空き地など、建物のない風景が中心でした。「日常の暮らしをイメージしたい」という声を受け、新たに作成させていただくことになりました。ご参考にしていただければ幸いです。

ツバキの苗 買い取ります

宇久島みらいエネルギー合同会社は、ツバキの苗の買取りを検討しています。買い取った苗をソーラーパネルの設置場所に植え、強風を防いだり隣地からの視線を遮ったりする役割を持たせていく方針です。興味のある方は宇久島総合開発までご連絡ください。

多くの事業用地に植えるためには、相当な数量の苗が必要になります。今後、販売を希望される皆様と話し合い、条件などを決めていく方針です。詳細が決定しましたらこの広報紙であらためてお知らせさせていただきます。

宇久島メガソーラーHPを開設

宇久島メガソーラー事業をより広く知っていただくため、私たち宇久島みらいエネルギー合同会社がホームページを作成し、今夏から公開を始めました。これまでにご案内などご説明させていただいた内容に加えて、広

報紙のバックナンバーも掲載しています。これからの事業の進捗に応じて順次更新していく予定です。

ホームページにはQ&Aコーナーを開設し、事業に伴う新規雇用の見通しや地域振興策、観

光保全の緑化事業など、皆さんの暮らしに密接にかかわる話を詳しく説明しています。ぜひご覧ください。左記のURLを入力するか、スマートフォンでQRコードを読み取ればアクセスできます。

<https://ukujima-solar.com/>

アクセスはこちらから▼



針木・十川地区で弥生土器片が出土

太陽光パネルなどを設置する針木・十川地区の事業予定地の発掘調査で、弥生土器のかけらが出土しました。佐世保市の立会いの下で正式認定され、今後さらに詳しい調査が進められる予定です。

メガソーラー事業のための発掘調査は8月2日から島内で順次進められており、文化財が出土したのは初めてです。今回の地区も含め今年度中に島内55カ

所で実施予定にしており、これまでに小浜や平、神浦地区など13カ所で調査を完了しております。

住民の皆さまにはご迷惑をおかけすることになりますが、引き続きご協力いただけますようお願い申し上げます。



続・脱炭素に向けた日本の取り組み

日本は2050年までに温室効果ガスの排出をゼロにする目標を掲げています。二酸化炭素を排出するガソリン車については2035年までに販売を終了し、すべて電動に切り替える方針ですが、まだ実現には程遠い状況にあります。

そうした中で、台湾製の電動スクーターのレンタル事業が沖縄・石垣島で始まりました。バッテリーの取り外しが可能で、電力の残量

が少なくなってきたら島内のステーションで充電済みのバッテリーに取り換えることができます。この



仕組みは、これから日本に電動車を普及させていくためのヒントになるかもしれません。

さらに、充電ステーションに太陽光パネルを設置すれば、自然エネルギーによる発電でバイクを走らせることができるようになるでしょう。エネルギーを循環させて環境負荷を抑える「グリーン社会」に向けた大きな一歩になることを期待しています。

メガソーラーのキホン